

第4回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日時	平成26年8月1日（金）午後1時30分～午後3時30分
場所	市役所4階 庁議室
出席者	坪島委員長、岩崎委員、岡村委員、高橋委員、渡邊企画部長
議題	日野市立万願寺交流センター、日野市立多摩平交流センター応募者によるプレゼンテーション 1.本日の流れ、審査手順説明 2.審査1（日野市立万願寺交流センター：特定非営利活動法人 日野子育てパートナーの会） 3.審査2（日野市立多摩平交流センター：特定非営利活動法人 市民サポートセンター日野） 4.次回の説明
議題1	● 本日の流れ説明、審査手順の説明 事務局（企画調整課）より説明。 (1) 日野市立万願寺交流センター及び日野市立多摩平交流センターの応募者のプレゼンテーション ・事業者(NPO 法人日野子育てパートナーの会・NPO 法人市民サポートセンター日野)による説明 15分 ・事業者及び主管課（地域協働課）への質疑 20分 ・採点 10分 (2) 選定結果及び決定について ・次回報告する。
議題2	● 審査1（日野市立万願寺交流センター：NPO 法人 日野子育てパートナーの会） 事業計画書に基づくプレゼンテーション ＝主な質疑＝ (質問) 交流センターの運営時間はどうなっているのか。 (回答) 年末年始を除く午前9時～午後9時まで。 (質問) 指定管理者の活動はどのようなことをしているのか。 (回答) 親子の居場所づくりの事業（みんなのはらっぱ）を週4回万願寺交流センター、週1回南平駅西交流センターで実施している。 (質問) その活動は自主事業に含まれているのか。 (回答) 含まれている。 (質問) 活動計画書の中では、受託事業収益は約1,600万であるが、指定管理料は約800万円だが、残りは何か。 (回答) 子育て広場事業（みんなのはらっぱ）への補助金である。 (意見) その差額分が報告書から分かりにくい。また、万願寺交流センターの管理部分ほどの程度なのかも読み取りにくい。 (質問) 子育て広場事業にはどの位の人が来るのか。

(回答) 万願寺交流センターでは、約 40 組 (80 人)、南平駅西交流センターでは、25 組 (50 人) 位が、1 日に来る。

(質問) 自主事業のイベントに祖父母が来ることが多いのか。

(回答) 来場は多い。

(質問) 和室利用を増やすために何か工夫をしているのか。

(回答) 手作りの椅子を貸し出している。

(意見) 非常に綺麗に管理しているのは良い。

(意見) 他の施設と異なり、公園内に施設があるので、安全面を考慮して、子供の出入りには気を付けてほしい。

(質問) 緊急時にスタッフがどの様に行動するかマニュアルはあるのか。

(回答) スタッフがどのように行動するかについてのマニュアルはない。

(意見) 今後の組織運営を考えると、会としてスタッフの安否確認等の緊急時マニュアルを作成したほうが良い。

(回答) 今後、マニュアルを作成する。

(質問) 交流センターでゲーム機・携帯電話の充電等を禁止しているが、災害時を考慮すると充電を許可してもよいのではないか。

(回答) 今後、検討する。

(意見) 他の交流センターに比べて、有料化後も利用率・利用者数があまり下がっていないので、利用率を上げるような取り組みを是非してほしい。

議題 3

● 審査 2 (日野市立多摩平交流センター：NPO 法人 市民サポートセンター日野) 事業計画書に基づくプレゼンテーション

=主な質疑=

(意見) この提案が実現すれば素晴らしい。

(質問) 新住民が増えているが、外国人は来ているか。

(回答) 図書館には来ている。

(意見) 新住民含め、様々な世代の人を巻き込み、目標となるような交流センターになってほしい。

(意見) 受付が臨機応変でとても良くなっている。

(意見) 多摩平交流センターは複合施設の一部であり、図書館や児童館は知っていても、交流センターとは何か知らない一般の人も多い。もう少し一般の人にわかりやすいよう情報発信を行ってほしい。

(意見) 多摩平の森自治会と連携しているのもとても良い。これからも新しい事業を連携しながらやってもらいたい。

(質問) 複合施設であるがゆえに、様々な意見が来ると思うが、利用者の声に交流センター以外の意見が来たらどうしているのか。

(意見) 各所属長が集まる月に1回のふれあい館連絡会議で、利用者の声を共有している。

(質問) 具体的な業務内容はどういうものか。

(回答) 受付業務・巡回点検・施設管理業務・お客様対応など。

(質問) マルチスタッフの業務とは何をしているのか。

(回答) 巡回点検、および施設修繕や、物品の補充など幅広い業務を行っている。

(質問) 人員表の受付スタッフの週5時間とはどういう意味か。

(回答) 1日の受付業務を5時間・5.5時間・5時間というシフト制で3つのブロックに分けている。つまり、このスタッフは、週に1回シフトに入っている。固定シフトになっているため、お客様と顔見知りになることが出来、高齢者の見守り機能を果たしている。

(質問) 利用率の低い調理室の利用率はどうなっているか。

(回答) 調理室の利用率は減少している。若いお母さんに向けた「日野菜ママ養成講座」事業で利用率向上を目指している。前は、調理室の器具が古いとの指摘を受けた。自分たちで実際に使ってみて使いにくいことがわかり、少しずつ入れ替えるなど対応をしている。

(質問) ロビーにいる人たちの対応はどうしているのか。

(回答) ロビーは男女平等課管轄だが、対応すべきことを見つけた人が対応するようにしている。その結果を連絡会で相談、情報共有、対策を考えるようにしている。

(質問) 椅子の破損があったがどうしているのか。

(回答) 点検をしながら購入品を選定しているところである。椅子のしまい方も、写真を掲示し、壊れにくいように工夫している。

(意見) 少し前までは抽選になるほどの人気施設だったが、有料化すると難しい。分析をよくして提案しているので、使う団体数を増やすことを目標に様々な仕掛けをしていってほしい。

議題 4

● 前回採点結果報告、次回の説明

事務局（企画調整課）より説明。

- ・ 前回の採点表の集計表（日野市東部会館）を事務局から配布した。

- ・ 次回選定委員会について

日時 平成26年8月6日（水）13:30から

場所 市役所4階 庁議室

次回に向けたお願い

- ・ 市営自転車等駐車場の応募事業者が3社に確定したため、平成26年8月13日（水）の選定委員会の開催は無しとする旨伝えた。

～第4回日野市指定管理者候補者選定委員会(日野市立万願寺交流センター、日野市立多摩平交流センター)終了～

